

コラム 島人ぬ宝 No.3

今回は阿佐区で、もずく養殖を営んでいる神谷豊光さんにインタビューしました。

年にアルバイトで座間味に来たのが始まりで、島の方達と親しくなり移住を決意した。これまで、弁当専門店の調理や、宿の送迎、宅急便配達などできる仕事をこなしていた。そんな中、阿佐地区でももずく養殖の手伝いをした事が、専業とするきっかけとなる。

2年程、養殖を行う中で、もずく価格の暴落などがあり、島人が手を引く事になったが、せっかく学んで続けてきたもずく養殖をここで諦めるのはもったいないと思いい、和山さんと二人で継続した。

もずく養殖と一言で言っても奥が深い。もずくの種の培養や種付け、発芽環境整備や海水温の調節など陸上での準備にも気を遣う作業がある。海上養殖に移行の際も、科学的な知識やデータをもとに、より確実な養殖に近づけるために苦労や苦難を乗り越えてきたと語る。

収穫作業が一番楽しいと神谷さん

んは言う。現在、収穫したもずくを商品化して販売している。これからは後継者を育てないといけない、その為にも情報を公開して受け入れ態勢を整えたいと話す。興味のある方はぜひ訪ねてみてほしい。



島の一次産業を盛り上げて、もう少し活気のある座間味にしたいと話す神谷さんでした。

「失敗から学んだ・地域農作物の魅力と農業の可能性」

講師 徳元 佳世子氏

農業においての出口戦略の重要性と沖縄野菜の持つ高い栄養価や現代病に対する機能など新たな農業が持つ可能性についての講演でした。我が村にも遊休農地があります。是非、沖縄野菜を育てて健康長寿を目指しましょう。

地域猫一斉去勢手術

座間味ボランティア団体ZACの協力のもと11月12日から三日間地域猫の一斉去勢を行いました。九月の補正予算がつき、綿密な打ち合わせの上に獣医さん二名看護士さん一名

そして那覇からボランティアで看護師二名プラス多くの住民のボランティアで行われました。ワクチンやノミダニ、抗生剤の投与も並行して行い、無事阿嘉島12頭座間味島72頭合計84頭の桜猫が地域猫として共生します。まだ猫の糞尿、多頭飼いの課題解決には足りませんが、行政と住民が共に挑んだ、大きな一歩となりました。耳が桜の花びらのようにカットされているのが去勢済みの猫です。

編集後記

晩秋の候、村民の皆様には、ご健勝のことと存じます。久々に強い台風6号が猛威を振るい長時間にわたり停電、通信不良、船舶の欠航等村民生活に多大な影響を与えましたが、今後も自然災害は増える傾向にありますので対策をしっかりと備えましょう。去る10月28日の村民運動会は、4年ぶり大いに盛り上がりました。阿嘉区の皆さん優勝おめでとうございます。村民の絆をさらに深め、次回開催に期待しましょう。

さて「議会だより第4号」は避難訓練、防災関連の記事9月定例会から令和四年度の決算財政についてと各議員の一般質問、コラムは阿佐地区でモズク養殖を営む神谷豊光さん、終わりは十一月八日に開催された、町村議会議員事務局職員の研修会の報告です。

那覇ではクリスマスBGMが流れるスーパームも出てきました、年末年始忙しくなると思います。皆様のご健勝に留意され良いお年をお迎えください。

編集長 中村秀克
広報委員 又吉文江
西田吉之介

議会だより

発行 座間味村議会 広報委員会 098-987-2143



令和5年度沖縄県広域地震・津波避難訓練を終えて

年に一度の広域地震・津波避難訓練は有意義な訓練となりましたか？

私達村議会でも防災・避難訓練等にはしっかりと向き合い、取り組み、万が一にも災害が発生した時には全員が避難し安全を確保する事が最優先と考えております。座間味村は、三島一村という特殊な地域性を持っていることや、観光産業を主体としていることから、村民だけでなく、観光客（あなたの大切なお客様）の避難及び安全確保についても想定しなければなりません。しかし、近年の地震・津波避難訓練を見ていると、参加者が大変少ないのが現状です。万が一にも真夏のシーズンど真ん中に地震・津波が発生した時、あなた自身や家族、お客さんがどこに避難するのか、避難先に必要な物資があるのか？など今まさに避難訓練を終えての反省を行い、個人でできる準備、地域でできる準備、行政でできる準備を明確にし、災害に備える事が大変重要だと考えます。

さて、ここからは、今回の地震・津波避難訓練を終えての改善点について参加していただいた住民の方からの意見をいくつか紹介したいと思います。

・避難所に向かう際の標識の設置が必要（行き方が分からない）

・防災グッズを持参して避難する村民が少ないため、役場としての展示が必要ではないか。
・各避難所に備蓄倉庫の設置と人数の多い避難所には個数を増やしてほしい。
・自宅に帰れない場合の想定も必要なのではないか。

・避難先に最低限の連絡手段（バッテリーや通信機器）が無いのは不安だ。
・万が一沖縄県全体が被災した場合、座間味村に救助はくるのか？
・お年寄りや歩いている避難が困難な人もいるがどうするのか？

この様に避難訓練を通して出てくる疑問や質問を持つことはとても大切なことです。更にそれらをしつかりと解決し、取り組みに生かすためにはどうしたらいいのか、役場の消防・防災担当の辻井さんにお話を伺いました。

「訓練全体を通して周知方法、参加方法をもっと探るべきだと思いました。まずは自助の能力を高めていただき、自らが防災活動に積極的に参加していただけるような体制作りが必要であると感じました。」

また、訓練の方法は今後も改善を重ね、取組む必要があるかと思いますが、住民の防災意識を日頃から高める取組み「自主防災組織の確立」「防災リーダーの育成」に取り組む必要があると考えます。

「自主防災組織」とは、地域住民が協力して「自分たちの地域を自分たちで守る」ために立ち上げる組織のことです。平常時には災害に備えた取組を実践し、災害時には被害を最小限に食い止めるための応急活動を行います。座間味村においては、現在消防団はありますが、自主防災組織はありません。今後は、組織づくりに向けて消防団や青年会、ライフセーバーや地域住民と協議を進めていく事が必要になってきます。その中で「防災リーダー」を育て、緊急時に慌てずにそれぞれの役割分担を遂行できる組織作りをしていきたいと考えます。そのため、まずは役場から防災に関することを発信し続け、防災を身近に感じてもらいたいことからスタートし、住民参加型の訓練も実施しようと考えています。

年1回の訓練だけでは防災意識及び活動を向上させることは難しいかと思っておりますので、ご意見等ありましたら遠慮なく役場まで発信していただくと、よろしくお願いたします。

辻井さんありがとうございます。今後の課題解決に向けて村議会も共に協力して参りますので防災に関して気になることがあれば私達議員にもお声かけ下さい。



令和5年9月定例会ってなに？

9月の定例会では、令和4年度の座間味村がいくら歳入（入るお金）があり、いくら歳出（出るお金）があったのか、また使ったお金がどの分野に幾ら使われ、それがきちんと使われたか、無駄がなかったか、効果を発揮しているかなどを審議し認定する内容が主でした。これを「会計歳入歳出決算認定」と言います。座間味村においては「一般会計」と「特別会計」があり、船舶・国保・上下水道などが「特別会計」でそれら以外が「一般会計」となります。大きく二つの財布を持っていると考えていいでしょう。各課がそれぞれ多岐に渡って仕事をこなす中で必要な所にしっかりと予算を充てる事、尚且つ成果を上げることが役場職員には求められます。しかしながら、「広報さまみ10月号3ページ下段」にあります様に、我が村は自主財源比率が低く、地方交付税（国や県からのお金）に頼らざるを得ないのが現実です。観光産業を軸にこれからは一次産業やIT分野の振興に力を入れ新たな価値を作り出し自主財源比率を上げる努力が必須となります。昨今の増税や物価高、燃料費高騰など皆様の日々の生活にも見

られる事が村の財政運営にも起きています。今後も村議会はお金の動きに目を光らせながら座間味村の発展に尽力して参ります。

令和5年9月定例会一般質問内容を掲載します。答弁については議事録が掲載されましたらHPよりご確認お願いします。（12月掲載予定）左記QRから閲覧できます



又吉文江議員

台風6号の件について

- ・危機管理について行政としての反省点、改善点について伺います。
- ・長期間の停電について反省や課題はなかったのか伺います。
- ・台風6号時の村長不在について
- ・防災無線の活用、停電の状況をお知らせ願いたいのがいかがでしょうか？
- ・避難所に関して伺います。

防災対策について

垣花太郎議員

不法投棄について

- ・阿嘉公園の車の不法投棄について進捗状況を伺います。

船舶について

- ・阿嘉新港の砂利の駐車場をアスファルト整備を要望します。
- ・フェリーから観光客が降りた際の案内動線がどうなっているか伺います。
- ・以前あった阿嘉からフェリーに乗船する際の席のエリア分けが無くなっているが現状の管理について伺います。

西田吉之介議員

一問一答について

- ・阿嘉区においてアンケート調査を行い様々な意見や要望を頂きました。各課ごとに質問をまとめ、一問一答形式で質問いたします。

船舶観光課

村民の船舶運賃割引購入を往復だけでなく、片道ずつ購入できるように要望します。他 14問

教育委員会

昔あった女性教室など手仕事教室の復活を要望します。他 1問

住民課

観光客のポイ捨てが見られます。防止のために集落内にゴミ箱設置を要望します。他 9問

総務課

村営アパートについて補修や外壁塗装などメンテナンスはどんな計画で行われているのか伺います。他 8問

産業振興課

阿嘉島後原線道路が非常に悪く安全面にも問題がある状況ですが、舗装工事の計画があるのか伺います。他 11問

村営バスについて

・券売機の無いバス停からの乗車において無賃乗車が可能な運営体制だが今後この様な体制で運営を続けるのか伺います。
・2種免許保持者以外がバスの運転を行う際、無料で運行しているが、その様な運行を行うのであれば、阿嘉〜慶留間線も同様なやり方で運行を行うべきではないのか伺います。

学校の統廃合について

・生徒、地域、財政面、それぞれのメリット、デメリットについてこれまで質問を続けてきましたが、その中見えてきた課題等があるか伺います。

宮平清志議員

安全標識について

- ・交通量が増えている中で各区に道路交通安全標識等の設置ができないか伺います。

役場防災無線の個別受信機等の配置について

- ・普及促進を図ることが重要だと考えるが村の見解を伺います。
- ・現在の設置件数と設置にかかると費用について伺います。
- ・現在、どれくらいのさくら猫（避妊手術を受けた猫）がいるのか伺います。
- ・野良猫（地域猫）は何匹ほどいるのか伺います。
- ・阿嘉、慶留間のボランティアの人材確保についてお考えを伺います。

中村秀克議員

台風6号の件について

- ・停電の原因について回答が得られているか伺います。
- ・渡嘉敷までの海底ケーブルがあるならば、その箇所からの分岐が可能か検討することはできませんでしょうか。
- ・通信インフラについて改善の

議長公務出張の報告

- 10月11日 南部地区議会議長会
- 10月17日 管内離島行政視察北大東
- 10月31日 南部広域行政組合議会
- 11月6日 行政懇談会
- 11月7日 定例総会
- 11月8日 町村議会議員事務局職員研修
- 11月24日 2023離島フェア
- 11月26日 陸上自衛隊15旅団創隊13周年
- 11月28日 第41回離島振興市町村議会議長全国大会

12月定例議会のお知らせ

日時・12月14日木曜日
午前10時より
場所・役場二階座間味村議会
会議場

傍聴に来られる方は当日午前9時50分までに受付を済ませてください。議会が始まる前から入退場はできませんので時間厳守をお願いします。又、傍聴中は私語及び撮影・録音も禁止になります。開かれた議会運営を目指しています。是非、傍聴にいらしてください。見れます。聞けます。お待ちしております。

尚、都合に時間等変更することもあります。役場掲示板で確認をお願いします。
※前日に村内放送予定